

## 牛ふん堆肥の放射性物質検査結果

### 1 個別検査

採取日	結果判明日	試料名	放射性セシウム 134と137の合計	分析結果
8月16日	8月22日	牛ふん堆肥	不検出	暫定許容値以下
8月16日	8月22日	牛ふん堆肥	80	暫定許容値以下
8月16日	8月22日	牛ふん堆肥	不検出	暫定許容値以下
8月17日	8月22日	牛ふん堆肥	不検出	暫定許容値以下

### 2 モニタリング検査

採取日	結果判明日	試料名	放射性セシウム 134と137の合計	分析結果
8月17日	8月22日	牛ふん堆肥	80	暫定許容値以下
8月17日	8月22日	牛ふん堆肥	60	暫定許容値以下
8月16日	8月22日	牛ふん堆肥	不検出	暫定許容値以下

検出限界値：50Bq/kg

Bq/kg（ベクレル/kg）：放射能の強さを示す単位で、単位時間（1秒間）内に原子核が崩壊する数を表します。

#### 【参考】

- 1 堆肥中の放射性物質の暫定許容値（1kg当たりの最大値）  
放射性セシウム：400Bq/kg

- 2 牛ふん堆肥検査対象

- (1) 個別検査

- ア 300～5,000Bq/kgの粗飼料を給与した畜産農家
    - イ 県外から3月11日以降稲わらを購入した畜産農家
    - ウ バークや剪定枝を敷料や堆肥の副資材として利用していた畜産農家

- (2) モニタリング検査

- ア 牧草の放射性物質が300Bq/kgを超えた地域  
県北・県央地域（42市町村）…各市町村から、3戸の農家を抽出
    - イ 牧草の放射性物質が300Bq/kg以下の地域  
県南地域（5市町）……各市町から、1戸の農家を抽出

匝瑳市：県北地域